

よりシンプルな頭部固定のために

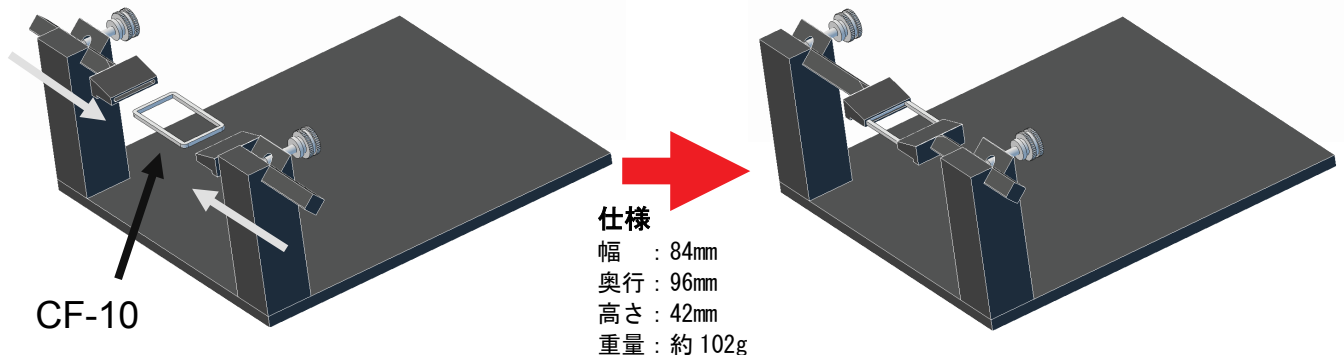
2013 年 9 月 4 日に、新型マウス用脳定位固定装置 SR-9M と組み合わせることで、顕微鏡下でのイメージングに利用できる小型で軽量な、簡易頭部固定プレート(マウス用) MAG-1 を発売します。

今回のウェブニュースは、この MAG-1 簡易頭部固定プレート(マウス用)を紹介させていただきます。

なぜ MAG-1 は作られたのか？

今年 4/1 に発売された SR-9M は、従来の 3 点固定の状態からチャンバーフレーム(CF-10)を使い自由度の高い実験を行う事が出来る、新型の脳定位固定装置です。最大の特徴は、脳定位固定後にチャンバーフレームを取り付けることによって、以降はチャンバーフレームのみで固定できるようになることです。イヤバーや口鼻金具を外し“チャンバーフレームのみ”で固定する事によって、ストレスの少ない固定状態を保ち、顕微鏡下で観察すること等が可能になります。

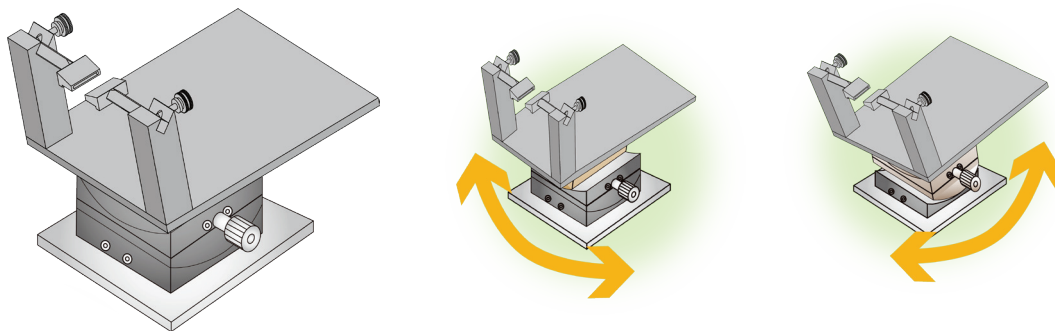
今までも既存の製品を使用して、イメージング用として顕微鏡下で使いたいという要望が多々ありましたが、SR-9M や既存の頭部固定装置の場合、顕微鏡下に入れるには高すぎたり、重すぎて扱いにくいというご意見がありました。



こうした経緯があり、MAG-1 を開発しました。MAG-1 での固定方法はシンプルにチャンバーフレームのみに置き換え、パーツサイズ・重量において小型化・軽量化を目指しました。基本的な使用方法としては、SR-9M を用いてチャンバーフレームを取り付けた後に、左右から強固にチャンバーフレームを挟み込むための専用保持バーを用意しました。こうして、顕微鏡下でも比較的スムーズに設置できるサイズと軽さを備え、また既存製品である頭部固定装置よりも大幅にコストダウンできたことで、お求めやすい価格で提供できることになりました。

もっと自由に。MAG-1 をベースにした特注にもお応えします！

MAG-1 は小型で軽量に作られている為、例えば市販の角度調整ベースなどに設置^{*1}、顕微鏡下で角度を付けてより鮮明で深いイメージを得ることも可能になります。あるいは、頭部固定 & 角度をつけたいという実験にも多いに活用できます。また、MAG-1 をベースにした特注もできるだけお求めやすい価格で対応いたします。例えば、チャンバーフレーム固定方式で、チャンバーフレームではなく、独自のチャンバープレートに変更したいという要望や、従来の 3 点固定式パーツに変更したいという要望も承っております。



小型ながら様々な組み合わせや可能性を秘めた MAG-1 簡易頭部固定プレート(マウス用)を、是非宜しく願います。

^{*1} MAG-1 に取付用の穴をあけるなど、加工やその他ご要望内容の確認が必要となります。詳しくはお問合せ下さい。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。